

“激論！山口でも生テレビ” 山口きらら博記念公園多目的ドーム

ドーする！ドーなる！ 山口・日本！

著名論客たちとの生討論

田原総一郎

進行役
末延吉正

論客

林芳正

農林水産大臣

論客

久保田后子

宇部市長

論客

柳屋芳雄

(株)ヤナギヤ
代表取締役社長

政治ジャーナリスト
中央大学特任教授

柳屋社長が生テレビ討論会に論客として出演！ 田原総一郎氏、林農林水産大臣らと“山口でも生テレビ”で大激論？！



きららドームに2日間、10万4千人が来場！

開局20周年を迎えた山口朝日放送が視聴者への感謝の気持ちを込めて10月5日、6日の両日、山口きらら博記念公園多目的ドームにおいて「感謝祭」が開催され、10万4千人の来場者で会場は埋め尽くされました。またyabでは初日の5日、10時から午後3時までの5時間にわたり感謝祭の様を生放送するという前代未聞の大イベントでした。

この中で5日にはメイン企画として「ドーする！ドーなる！山口・日本」と題して、「朝まで生テレビ」のメインキャスターであり日本を代表するジャーナリストである田原総一郎氏（79歳）と4人の論客による討論会が行われました。論客は林芳正農林水産大臣、久保田后子宇部市長、政治ジャーナリストで中央大学特任教授の末延吉正氏、そして柳屋社長です。

予定では山口の会場に田原総一郎氏をお迎えして司会進行をして頂く予定でしたが、ご本人が脱腸の手術後に腸炎を引き起こされて1週間絶食中ということでドクターストップがかかり田原さんのご出演については急遽、東京のスタジオからの中継ということになりました。

このピンチに司会進行役を任せられたのは、テレビ朝日の「朝まで生テレビ」の元プロデューサーであり、田原氏からも絶大な信頼のある、現在テレビ朝日のお昼の番組「ワイドスクランブル」のゲストコメンテーターとしても活躍中の末延氏。論客のはずが急遽、司会進行役として田原氏の代役を見事に果たされました。

討論会ではまず「山口気質とは何か？明治から現代まで」ということで山口出身の総理大臣が8名出ていることについて討論が行われました。次いで「岸・安倍論～林大臣総理待望論」、「課題先進県、山口の問題点」など、あっという間の1時間14分、時間切れで幕を閉じました。

屋外会場では中四国や九州からご当地グルメを集めて、長蛇の列。また、多くの芸人が参加した「よしもとのお笑いステージ」や「ご当地アイドルライブ」、「餅まき」などイベントも盛り沢山大盛況！



討論会を終えて



“くまモン”など20体が参加して行われた「ゆるキャラ大運動会のかけっこ大会」。



予選会を勝ち上がって優勝したのは勿論、山口県代表「ちよるる」！

yab開局20周年

感謝祭

2013.10/5 SAT & 6 SUN



かつてyabの番組でヤナギヤにも取材に訪れていただいた「いとうあさこ」さん。初日の司会をサポート。